昭和31年8月6日第三種郵便物
社団法人日本専門新聞協会加盟

かごしま 建設新聞
株式会社 鹿児島建設新聞
発行人 大迫純
鹿児島市錦江町3番36
電話 099－227－5100
FAX 099－225－1919
振替口座 02020－5－25
ホームページ
http://www.kc-news.co.jp

建設業事務手続き代行
【経営事項審査結果の分析】
森永茂樹事務所
社会保険労務士 行政書士
TEL（099）256－6166
鹿児島市真砂町10－13（県庁近く）

新北部清掃工場ごみ焼却棟新築本体

来月21日に入札執行

鹿児島市

鹿児島市は19日、延期していた「新北部清掃工場ごみ焼却棟新築本体」に係る制限付き一般競争入札について、16年1月21日午前9時から実施することを明らかにした。入札延期に伴い工期も18年11月31日まで延びることになった。

地下2階 地上7階建延べ2万7400㎡

同工場ごみ焼却棟新築に係る入札については、9月18日に本体を3社JVによる制限付き一般競争入札で、電気設備（3社JV）と給排水衛生設備（2社JV）、空気調和設備（3社JV）を公募型指名競争入札で実施する概要が公告・告示され、制限付き一般競争入札については10月31日午前9時から入札が予定されていた。なお、公募型指名競争入札の日時は未定であるが、制限付き一般競争入札終了後が見込まれる。

同工場の工事場所は大迫町11877外。建物規模はSRC一部S一部RC造地下2階地上7階建延べ約2万7400平方㍍で、工事内容は、本体建築と電気が幹線設備・照明設備など、給排水衛生が給排水設備・消火設備など、空気調和設備が冷暖房設備・換気設備など。

現在、敷地造成を行っており、設計は大建設計・下舞建築設計事務所JV、地盤調査は日本ジオテックが担当した。

場外馬券売場（財部町）設置

建築 三井住友・大高JV

九州競馬会、デュマン・ロイヤル

民間工事

九州競馬会と㈱デュマン・ロイヤル（今磯芳彦社長）は、曽於郡財部町南俣に仮称・場外馬券売り場設置を計画、このほど同町議会に報告された。事業が順調に進めば16年2月頃にも工事に着手し、同年8月頃のオープンを目指す。施工は土木工事を丸磯建設、建築工事を三井住友建設・大高建設JVで着工する。総工費は約9億円。

建設予定地は、曽於郡財部町南俣の国道10号沿いに位置し、敷地面積約3万3000平方㍍。建物はSRC造平屋中2階建約4545平方㍍で、投票所や大型スクリーン、休憩施設及び飲食場、大ホールなどを併せ持つ施設を建設する。駐車場は1200台を収容し、年間250日の開催を目標とする。

整備計画によると、既に地元住民の同意書を交わし、町との手続きが終わり次第、事業を推進する。

来月8日、一般競争

鹿屋港北防波堤灯台ほか修繕

第十管区海上保安本部

第十管区海上保安本部はこのほど、「鹿屋港北防波堤灯台ほか1件施設特別修繕工事」に係る一般競争入札の実施要領を公告した。主な参加資格は、15・16年度国土交通省一般競争参加資格の「建築工事業」または「土木工事業」でBまたはC等級に格付けされ、同本部を希望した者など。開札は16年1月8日午後2時30分から、同本部5階入札室で行う。また、仕様説明を同日午後1時30分から、同所で予定しており、参加者は資格決定通知書の写しを持参することとしている。

同工事の施工地は鹿屋市の鹿屋港で、工期は16年3月26日。

問い合わせ先は、同本部交通部整備課（鹿児島市東郡元町4－1 ☎099・250・9800、内線354）

谷山路面電車延伸検討

4ルート案の比較示す

鹿児島市

鹿児島市谷山地区において快適で便利な公共交通体系の整備や渋滞緩和などのために路面電車を延伸できないか検討している鹿児島市は19日、基本構想・検討資料を公表し、16年1月19日まで路面電車延伸可能性調査について意見募集を開始した。（8面に延伸ルート案を掲載）

同市では14年度の調査で延伸の優先度が最も高いという評価が出された谷山地区の路面電車延伸の実現に向けて、延伸ルート案や渋滞緩和効果などについて検討を進めてきた。今回、調査・検討内容を基に路面電車を谷山地区の交通渋滞の緩和や将来のまちづくりなどに生かしていくために市民からの意見を踏まえ、路面電車延伸の実現可能性に関係機関を交えて検討していきたいとしている。

今回公表された調査・検討資料は、谷山地区延伸ルート案の設定、延伸ルート案の比較、延伸に伴う路面電車需要予測、収支試算、路面電車延伸による効果などで、Aルート（JR山側案）は約550㍍。Bルート（JR海側案）は約540㍍。Cルート（国道225号併設案）は約690㍍。Dルート（国道225号併用案）は約700㍍。

市では今後、提出された意見を鹿児島市路面電車延伸可能性検討委員会に報告し、16年2月下旬に第4回検討委員会で最終的な結論が出される予定である。

なお、調査・検討資料は市政情報コーナーや谷山市所、鹿児島市ホームページ等で閲覧することが可能で、意見は住所、氏名及び電話番号を記入し、郵送またはFAX、Eメールで受け付ける。

問い合わせ及び意見の送り先は、鹿児島市交通政策課（〒892－8677 鹿児島市山下町11－1 ☎099・216・1113 FAX216・1108 Eメール ko-sei@city.kagoshima.kagoshima.jp）まで。

25日に立地協定締結

サクラクレパス鹿児島工場 吾平町に工場増設

㈱サクラクレパス鹿児島工場（岩橋優社長、肝属郡吾平町）が同町に工場を増設することになり、25日午後2時から同町役場2階会議室で立地協定式を行う。

同社は、親会社の㈱サクラクレパス（西村貞一社長、本社・大阪市）が昭和46年に設立し、同町へ進出して以来、30年以上にわたって操業を続けており、サインペンやプラスチックペン、水性・油性マーキングペンなど、約1200種類の製品を製造している。

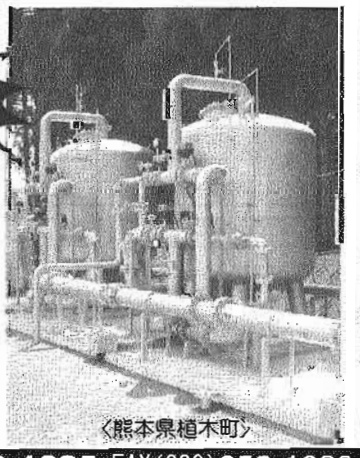
今回の増設は、9月に完了したソリッドマーカー等の製造ライン導入のための増設に続き、水性ボールペン等の製造ラインの導入と、原料であるインキの製造施設を設置するもの。

増設工場の場所は、吾平町麓2834－1。用地面積5603平方㍍に、S造平屋建て2197平方㍍の施設を増設する。投資予定額は5億3000万円。着工予定は16年2月で、同年9月からの操業開始を予定。生産計画は、10億円を見込んでいる。

25日に県都市計画審

潟山丈六線の変更等

第128回県都市計画審議会が25日午後1時30分から、鹿児島市の県市町村自治会館で開かれる。議案は、指宿都市計画道路（3・5・2号潟山丈六線、3・6・3号渡瀬通線）の変更、溝辺都市計画道路（3・2・1号空港線）の変更、都市計画区域マスタープラン（志布志・財部・大崎）の方針決定など。

－21世紀の水処理を開拓する－
圧力式密閉型急速ろ過機
これまで60ヶ所以上の浄水場建設実績から生まれた技術です！
新世紀の新たな標準 テーマは『安全・自然・シンプルそして高性能』
ココが違う
1. ろ過材に天然鉱石を使用することによって、より自然に近い、人にも優しいおいしい水ができます。ろ過材は厚生労働省の浸出試験に合格し、安全が証明されています(厚生労働省令第15号)。ろ過材は10年保障しています。
2. ろ過砂を再生する新逆流洗浄技術で、長時間、安定したろ過性能が維持可能です。また逆流洗浄は約十分間で済みますので、原水の回収率は100%に近い数値となり、原水をほとんど捨てません。
3. ろ過機は、一台当たり1.2(㎥/時)処理から120(㎥/時)処理まで、さまざまなタイプを用意しております。施設は自動化が可能なので、初めての方でも維持管理が容易です。
4. 流入圧力を従来の半分以下にできるので、電気代を軽減できます。また施設をコンパクトにできるので、敷地面積、イニシャルコスト、ランニングコスト共に軽減できます。
5. 鉄・マンガン・ヒ素・鉛・アルミニウム・亜鉛・銅・濁度・色度等の、多種多様な水質に対応可能なので、将来の水質変化にも安心です。鉄・マンガン処理と同時に濁度処理も可能な技術は従来では成し得なかったものです。もちろん、クリプトスポリジウム対策も万全です。
6. 膜ろ過の前処理に使用すると、膜への負担を大幅に軽減可能です。

〈熊本県植木町〉
快適な上下水道事業の実現に貢献する 大協株式会社 代表取締役 横山總一郎
本社／〒890-0064 鹿児島市鴨池新町21番3号 TEL(099)253-1095 FAX(099)253-1086
E-mail:daikyom@po4.synapse.ne.jp http://www2.synapse.ne.jp/daikyo/